

人権教育に関わる年間指導計画 平井小4年

人権教育に関わる年間指導計画作成のための方針

- 各教科・道徳・特別活動・総合的な学習の時間において、社会性や豊かな人間性を育むために、様々な体験活動を取り入れた授業を展開する。
- 生き物や栽培活動を通して、命の尊さや収穫の喜びを体験できるようにする。
- 一人ひとりの個性や能力を生かし、学級の一員としての存在感をもつことができるようにする。
- 家庭・地域社会等との連携、協力を図り、信頼関係を深める。

考え方

- 人との関わりを通して、互いに高め合うことができるように、様々なふれあいの場を設ける。
- 望ましい人間関係を育て、協力し合う態度の育成を図る。

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月											
学級経営	学級目標に人権教育のねらいを位置づける。 児童相互の関係を把握する。		自分の大切さを認め、自己肯定感を高めることを中心とした指導		児童相互で友だちのよいところを見つけ合い、認め合い、紹介し合うことを中心とした指導			様々な人との関わりを通して、他者を尊重し学んで														
各教科	国語：話す・聞く活動を通して互いのよさを認め、学び合う学習活動をする。																					
	社会：すみよくらしをつくる(水・ごみ)								社会：わたしたちの東京													
道徳	感動・畏敬の念、節度・節制、家族愛・家庭生活の充実		正直・誠実、感謝、親切・思いやり		公正・公平・社会主義、自然愛護、伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度、感謝		礼儀、正直・誠実		生命の尊さ、礼儀、規則の尊重		個性の伸長、伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度、友情・信頼、よりよい学校生活・集団生活の充実		善悪の判断・自律・自由と責任、友情・信頼、家族愛・家庭生活の充実、親切・思いやり		節度・節制、生命の尊さ、家族愛・家庭生活の充実		感動・畏敬の念、希望と勇氣・努力と強い意志、公正・公平・社会主義		相互理解・寛容、自然愛護、善悪の判断・自律・自由と責任、国際理解・国際親善		相互理解・寛容、希望と勇氣・努力と強い意志	
	総合的な学習の時間																					
特別活動	たてわり班活動																					
	ユニセフ募金																					
その他	6年生を送る																					
	外国語活動：ALTや共育ボランティアとのかかわりを通して異文化に触れる。																					
読み聞かせボランティアによる朝の読み聞かせ(1ヶ月に1・2回)																						
保護者会	学校公開	セーフティ教室	個人面談	引き渡し訓練	運動会	学校公開 道徳授業公開講座	学校公開	学習発表会	保護者会													